

地域・社会、環境への貢献

太陽生命厚生財団

太陽生命厚生財団は、1984年5月に、当社の創業90周年を記念して「ひまわり厚生財団」として設立されました。2009年12月には公益財団法人に移行し、「公益財団法人太陽生命厚生財団」に名称変更しています。

当財団は、創設以来「高齢者や障がい者の福祉向上や文化活動を目的とした事業への助成」ならびに「高齢者福祉に関する調査研究への助成」を行い、設立目的である「わが国の社会福祉の向上に寄与する」ための事業を続けています。設立以来の助成金累計は2,565件、13億9,576万円となっています。

太陽生命グッドウィル・サークル友の会

2005年12月に、役職員による社会貢献活動を支援することを目的として、「太陽生命グッドウィル・サークル友の会」を設立しました。毎月の報酬・給与の手取り金額の100円未満の端数を会費として、森林保全活動や各職場における地域密着型の社会貢献活動などを支援しています。

太陽生命の森林

国内3カ所に「太陽生命の森林」を設置し、社員による森林保全活動を展開しています。

太陽生命の森林

(栃木県那須塩原市 2006年3月設置)

1960年植樹のカラマツの人工林において、間伐、林道整備などを実施しています。社員の手によって太陽の光が射し込む明るい森林づくりが進んでいます。

2012年からは、公益財団法人日本ダウン症協会栃木支部に所属されているご家族をお招きして「森林教室」を実施しています。



太陽生命くつきの森林

(滋賀県高島市 2007年11月設置)

森林公園くつきの森の一角において、アカマツ林の保全、広葉樹林の育成、ピオトープ整備などを実施しています。むかし里山として人と密接な関わりを持っていた森林の原風景を維持しながら、新しい形で人と関わる森林づくりを進めています。

2011年からは、地元小学校と協働で、どんぐりから苗木を育てる「どんぐりプロジェクト」を実施しています。2023年10月には、環境省から「自然共生サイト」に認定されました。



太陽生命の森林 上山市西山エリア

(山形県上山市 2024年6月設置)

西山ふるさと公園の一角において、ホタルやハッチョウトンボの生息地の環境整備、ヒメサユリやハナショウブの保全、遊歩道整備などを実施しています。

